

エルコープ稲毛センター（コンペ案）

均質な窓・外壁
窓や外壁・柱のモジュールをできるかぎり均一にすることで、施工性が向上し、工期の短縮化とローコストに貢献します。

空間ゾーニング
廊下を挟んで、大きい空間を必要とする部屋と小さい空間を必要とする部屋をゾーニングしました。
大空間の部屋をまとめることで、将来的な改築を容易にします。

倉庫の3方向開放
倉庫へのアクセス台数を確保するために3方向に開口を設けました。25台のアクセススペースと2台の入荷用アクセススペースが可能です。入荷スペースには荷捌きスペースを併設しています。

ゴミ置場
他の動線を阻害しない場所に設置しつつ、回収業者に認識しやすい形状・カラーとします。

シンプルな動線
階段を廊下の両側に配置し複雑な経路を経由せずに移動できるよう配慮しました。日常の動線が効率的になるほか災害時にも安全に避難することが可能です。

荷捌きスペース

緑道

エントランス
緑道を通りアプローチする計画とし、視認性を高めました。
下足と上足の境に台を設けました。来館者に境界を意識させるほか、2階事務室への連絡用内線を置くスペースとしても機能します。

室外機スペース

凡例
← 採光

